

第49表 高等学校普通科卒業後の職業別就職者数

(昭39.5.1現在)

区 分	男	女	計	比 率
総 数	1,647	3,649	5,296	100.0%
専門的技術的職業従事者	21	67	88	1.7
事務従事者	361	1,938	2,299	43.4
販売従事者	283	847	1,130	21.3
農林業作業者	49	76	125	2.4
漁業作業者	-	-	-	-
採鉱・採石作業従事者	5	-	5	0.1
運輸・通信従事者	148	51	199	3.8
技能工・生産工程作業従事者	551	434	985	18.6
単純労働者	14	9	17	0.3
保安職業従事者	127	-	127	2.4
サービスの職業従事者	98	198	296	4.4
その他	50	35	85	1.6

5,296人のうち、事務従事者がもっとも多く43.4%、ついで、販売従事者21.3%、技能工、生産工程作業従事者18.6%、サービスの職業従事者4.4%、運輸通信従事者3.8%、農林業作業者と保安職業従事者が同じく2.4%等の順になっている。

これによってみると農業、工業、商業等の専門教育をおこなう職業学科を履修した方が効率的ではないか、能力特性に応ずる学科編成がふじゅうぶんでないか、中学校の進路指導に問題があるのではないか、普通科偏重の風潮に毒されていないだろうか、などの問題が指摘される。

(4) 昭和40年3月の高等学校入学志願者選抜学力検査の得点分布をみると第50表のとおりである。

第50表 昭和40年度全日制高等学校普通科入学志願者選抜学力検査得点度数分布(合格者)

区 間	度 数	比 率	累 積 度 数	(指導課の調査による) (総合点210点を100点満点に換算した ものを用いた)
		%		
91~95	43	0.3	100.0	
86~90	284	1.8	99.7	
81~85	645	4.1	97.9	
76~80	1,201	7.5	83.8	
71~75	1,186	7.4	86.3	
66~70	1,431	9.0	78.9	
61~65	1,371	8.6	69.9	
56~60	1,725	10.8	61.3	※平均 57点
51~55	1,842	11.5	50.5	
46~50	2,155	13.4	39.0	
41~45	1,833	11.5	25.6	
36~40	1,276	8.0	14.1	
31~35	648	4.1	6.1	
26~30	293	1.8	2.0	
21~25	26	0.2	0.2	
計	15,969	100.0%		

得点の最高92.5と最低の22.5のひらきは70点で、きわめて大きい。そして平均点のある区間以下にある度数は、50.5%で半数をこえている。